

大阪府立藤井寺高等学校学校運営協議会 議事録

校名	府立 藤井寺高等学校
校長名	浜田 佳樹

開催日時	令和 8年 2月 4日 (水) 15:30 ~ 17:00
開催場所	本校3F会議室
出席者(委員)	木村会長 北村副会長 多田委員 藤井委員 若林委員 野間委員
出席者(学校)	浜田校長 川本教頭 他 11名
傍聴者	なし
協議資料	<p>令和7年度 大阪府立藤井寺高等学校 第3回学校運営協議会 実施要項</p> <p>資料 1 令和7年度 学校経営計画及び学校評価</p> <p>資料 2 令和8年度 学校経営計画及び学校評価</p> <p>資料 3 令和7年度 授業アンケート</p> <p>資料 4 進路指導部 報告</p> <p>資料 5 総務部 総括</p> <p>資料 6 生活指導部 状況報告</p> <p>資料 7 保健部 総括</p> <p>資料 8 広報活動について</p> <p>資料 9 総合的探究の時間 報告</p> <p>資料10 第3学年 状況報告</p> <p>資料11 第2学年 状況報告</p> <p>資料12 第1学年 状況報告</p> <p>資料13 学校教育自己診断アンケート結果</p>
備考	

議題等(次第順)		
1	令和7年度 学校経営計画及び学校評価	資料1 (浜田 校長)
	令和8年度 学校経営計画及び学校評価	資料2 (浜田 校長)
	令和7年度 授業アンケート	資料3 (浜田 校長)
2	令和7年度 進路指導部より	資料4 (坂本 進路部長)
3	令和7年度 総務部 総括について	資料5 (吉岡 総務部長)
4	令和7年度 生活指導部 状況報告について	資料6 (中尾 生徒指導部長)
5	令和7年度 保健部 総括について	資料7 (堀内 保健部長)
6	令和7年度 広報活動について	資料8 (吉岡 首席)
7	令和7年度総合的な探究の時間について	資料9 (江口 総合企画委員長)
8	各学年 現状報告について	資料10~12 (各学年主任)
9	学校教育自己診断アンケート結果について	資料13 (中尾 首席)

## 協議内容・承認事項等（意見の概要）

### 1 校長より

資料1、2、3

#### 【令和7年度 学校経営計画及び学校評価】

- ・評価項目、全29項目のうち、目標を大きく上回った項目は7項目、目標と同等の結果となった項目が9項目、昨年より下がってしまった項目が13項目だった。
- ・「国公立・難関私大への合格者数」の項目では129人で、91人という目標を大きく超えた。
- ・「教育活動について必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている」の項目では昨年度比で9ポイント上昇した。
- ・「子どもが悩みを相談できる体制ができています」の項目では昨年度比で7ポイント低下しており、支援体制の整備に努める。
- ・教員の時間外在校時間は減少傾向にあるものの目標未達のため、来年度は目標達成できるよう対応策を検討する。

#### 【令和8年度 学校経営計画及び学校評価】

- ・公立高校の良さをアピールするため、「1 めざす学校像」の「普通科高」という文言を「公立校」へ変更した。
- ・「2 中期的目標」の随所に「地域の小中学校」という文言を追加した。
- ・「2 中期的目標」の「個別最適な学び」と「協働的な学び」という新しい学びスタイルの文言に変更した。
- ・「2 中期的目標」の「文化的行事」、「体育的行事」という文言を「学校行事」という文言に変更した。
- ・生徒からの様々な相談に対応するため、「藤高MTG（ミーティング）」を設定する

→賛成多数により、「令和8年度 学校経営計画及び学校評価」の内容を承認いただく

#### 【令和7年授業アンケート】

- ・肯定的評価な評価の割合は昨年度比で0.5ポイント低下したが、90.0%と昨年から引き続き高水準の評価となっている。

### 2 令和7年度 進路指導部より

資料4（坂本 進路部長）

- ・一般入試の結果待ちのため、総括ではなく、途中経過になる。
- ・進学希望生徒の多くが年内入試で進学先を決定している。
- ・難関大学へ挑戦している生徒が40名ほどおり、10名ほどは合格すると予想している。
- ・今年度の共通テストは12名が受験し、うち2名が国公立大学への進学を希望しており、現在も努力を続けている。
- ・次年度以降も1年生の時から大学受験への意識付けを行い、今後も生徒が一般入試で結果を残せるように努める。

### 3 令和7年度 総務部 状況報告について

資料5（吉岡 総務部長）

- ・PTA活動について、社会見学会やクリーンアップキャンペーン等、活発に活動することができた。
- ・広報について、学校HP更新に伴い、PTA新聞「育友」をデジタル版で配布することを検討している。
- ・インスタグラムの広報活動が好評で、フォロワー数、いいね数が増加している。
- ・学校案内パンフレットを更新予定。
- ・避難訓練等、安全に関する活動を行った。
- ・奨学金では、給付型100名採用、貸与型第1種83名採用、第2種103名採用された。

<p>4 令和7年度 生活指導部 状況報告について</p> <p>【生活指導係 状況報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学期初めなど定期的に頭髪・アクセサリー等の身だしなみ指導を行っているほか、通学指導・駐輪指導や携帯指導などを行っている。</li> <li>・1年生対象に5月に交通安全教室、6月に非行防止教室を実施。</li> <li>・全学年対象に12月に薬物乱用防止教室を実施。</li> <li>・懲戒件数はSNSの不適切な使用が5件6名、審査中の不正行為1件1名、暴力行為1件1名だった。</li> <li>・遅刻数については、昨年比で減少する見込みで、放課後に英単語学習などの学習指導を取り入れたことが要因の一つと考えられる。</li> <li>・1年生を中心に登下校中の事故が増加しているため、来年度は2学期以降も交通ルールやマナーに関する啓発を実施していきたい。</li> </ul> <p>【生徒会部 活動報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月新入生オリエンテーション、新入生歓迎会、前期生徒会役員選挙を実施 6月フェスティバル体育の部を実施 9月フェスティバル文化の部、後期生徒会役員選挙を実施 11月藤高クリーンアップキャンペーンを実施</li> <li>・部活動は15の運動系クラブと10の文化系クラブが活動中。学校全体の入部率は69.9%で1年生の入部率が高い。陸上部やソフトテニス部の生徒が近畿大会に出場する活躍を見せた。</li> <li>・フェス体（体育祭）では応援団入団を希望する3年生が多く、学年の半数が参加するなど、例年にない盛り上がりを見せた。</li> <li>・フェス文（文化祭）は9月5日・6日の2日実施し、各クラスの企画などが好評であった。2日目は一般来場者が1000人を超えた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度より校務分掌改編のため、総務部を廃止し、生活指導部と合体している生徒会部を独立させる予定。</li> </ul>	<p>資料6（中尾 生徒指導部長）</p>
<p>5 令和7年度 保健部 総括について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に健康診断、空気検査、水質検査などを実施した。</li> <li>・新1年生対象の結核・心臓検診について、今年度は入学後に実施したが、来年度は入学式前に実施予定のため、検診時の服装について別途対応が必要である。</li> <li>・徳洲会病院の方協力の下、3年生対象にがん教育を実施した。</li> <li>・今年度の保健室の来室回数は内科1237件、外科380件、相談156件、計1773件で昨年より100件ほど増加している。内科の数が多いのはインフルエンザの流行で検温する生徒が多いため、また外科は登下校時のケガが多い。</li> <li>・スクールカウンセラーの来訪回数が減った代わりに、滞在時間が1時間伸びた。学校の実態としては来訪回数を元の数に戻してほしいと思っている。</li> </ul>	<p>資料7（堀内 保健部長）</p>
<p>6 令和7年度 広報活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回学校説明会を実施、参加者は160名ほどだった。</li> <li>・今年度は学校説明会を3回実施しており、どの実施回もおおむね良い感想をいただけた。</li> <li>・小学校実習を実施、今回28名の生徒が参加した。</li> </ul>	<p>資料8（吉岡 首席）</p>
<p>7 令和7年度総合的な探究の時間について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪大谷大学人間社会学科との高大連携協定を締結した。大学との連携については今後より内容を詰めていく必要がある。</li> <li>・3年生に3年間の「総合的な探究の時間」の振り返りをしてもらったところ、おおむね良い評価が得られた。</li> <li>・総合的な探究の時間でのプレゼンは総合型選抜でのプレゼンのトレーニングにもなっている。</li> </ul>	<p>資料9（江口 総合企画委員長）</p>
<p>8 各学年 現状報告について</p> <p>【第3学年 状況報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子122名 女子110名 合計232名が在籍している。</li> <li>・校内模試1回実施、校外模試5回案内、英検19名合格、芸術鑑賞、進路講演会、人権学習を実施。</li> <li>・進学希望者が多く、1年生のときから藤高は勉強する学校である、ということアピールした結果だと考えている。</li> <li>・eスポーツで全国大会優勝をした生徒がおり、府から表彰を受けた。</li> </ul> <p>【第2学年 状況報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子123名 女子106名 合計229名が在籍している。</li> <li>・校内模試2回実施、英検合格者12名、漢検合格者4名。</li> <li>・受験を意識させるため外部模試の受験呼びかけや毎週木曜日の英単語小テスト、GTECテストを実施した。</li> <li>・進路講演会3回、人権講演3回、校外学習、修学旅行（沖縄）を実施した。</li> </ul> <p>【第1学年 状況報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子128名 女子106名 合計234名が在籍している。</li> <li>・校内模試2回実施、英検合格者6名、GTECテストを実施した。</li> <li>・進路講演会3回、人権教育4回、校外学習を実施した。</li> <li>・来年度の修学旅行は長崎（壱岐）を予定している。</li> </ul>	<p>資料10～12（各学年主任）</p>

9 学校教育自己診断アンケート結果について

資料13 (中尾 首席)

- ・基本的に肯定的評価となっている項目が多い。
- ・「学校に行くのは楽しい」は昨年比で2.0%で向上した。行事等で活躍している生徒が多く、それが満足につながっていると考えられる。
- ・「先生はいじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる」は昨年比で1.3%で向上した。日頃から担任の先生を中心に丁寧な対応を心掛けていることの現れであると考えられる。
- ・「学校の設備に満足している」という項目は5.9%ほど低下した。創立50年を超え、施設の老朽化は課題である。改修等行っているが、十分ではないためと考えられる。
- ・「授業がわかりやすい」という項目が昨年比で5.7%ほど低下した。授業アンケートでは肯定率は高いため、原因が不明であるが、今後も引き続き授業改善に努める。

各委員のご意見

(学校運営協議会 委員)

【令和7年度 学校経営計画及び学校評価】について

- ・国公立・有名私大進学率の上昇には、具体的にどういったことが影響したのか。(木村委員)
- 1年生から講習、特に古文の講習を継続的にしていたこと、大学受験の意識づけを1年生の頃から日常的に行っていたこと、そして保護者の方のサポートがあったことが影響したと考える。(坂本)

【令和8年度 学校経営計画及び学校評価】について

- ・「1 めざす学校像」の「普通科高」を「公立校」へ変更したのはととても良いと思った。(木村委員)

【令和7年度 進路指導部より】について

- ・就職希望者が少ないが、求人票は多く来るのか。(木村委員)

→求人票はたくさん来ている。(坂本)

【令和7年度 生活指導部 状況報告について】について

- ・不登校生徒の数は増加しているか。(木村委員)

→例年より少ない。オンライン授業を取り入れていることも要因の一つと考えられる。(吉田)

- ・イヤホンをつけて自転車を運転している生徒はあいさつなどの反応がないことが多い、電動自転車との出会い頭衝突のヒヤリが多い(多田委員)

→来年度から自転車に対する取り締まりが厳しくなる。生徒にはそのことも踏まえ、指導していくつもりである。

- ・小学校の児童会行事に藤高生も参加してもらっているが、小学生たちが藤高生の歌やダンスなどをとても楽しんで見ている(多田委員)

- ・フェス体の応援団はどのような応援をするのか。(木村委員)

→ダンス発表会のような形で応援を行う(中尾)

- ・地域のイベントであるさくら祭りに藤高の吹奏楽部も来てもらっているが、他のクラブも地域のイベントに参加しているのか(藤井委員)

→ダンス部が近隣の行事に参加している他、藤井寺イオンのクリスマスコンサートで吹奏楽部が演奏した(吉岡)

【令和7年度 保健部 総括について】について

- ・スクールカウンセラーは生徒との対面といった直接的なアプローチだけでなく、教室巡回・担任との面談による傾向把握や予防、家庭支援といった点もしてくれるのか。(多田委員)

→相談希望が多いため、スクールカウンセラーに教室巡回などをしてもらうのは難しいが、担任への助言や悩み相談を行っていただいている(堀内)

【令和7年度総合的な探究の時間について】について

- ・大阪大谷大学の学生との連携はあるのか。(木村委員)

→将来的には大阪大谷大学のプログラムに参加し、単位を認定してもらうなど検討している。(江口)

【その他ご意見】

- ・資料ナンバーがわかりづらいため、ページ数を打ってほしい。(藤井委員)

→次回以降、そのようにしていく。

- ・3年生の退学率が大変少なく、藤高教員の取り組みが反映されていると感じた。(北村委員)

- ・1年生からの取り組みが生徒の進路につながるため、今後も取り組みを行い生徒の可能性を広げてほしい。(木村委員)

次回の会議日程

日時	令和8年6月ごろ
会場	藤井寺高等学校 3F 会議室